



とちぎ
ナイスハ
ート



記事検索



記事検索

キーワード

えりのあ カフェスポーツ
バリアフリー パラリンピック
クバン 住宅 盲導犬

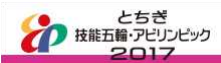
RSS



携帯で
ブログを
チェック



真心こもった製品や
サービスをご紹介します。
とちぎセルフセンター
TOCHIGI SELF CENTER



つながるココロとココロ

障害があってもなくても、手をとりあって、共に生きる。
栃木県は、そんな社会の実現に向けて頑張る人々を応援しています。

2013/03/07

風切るスピード感！楽しさ広がるスキー体験。／栃木県障害者スポーツ協会

こんにちは！ ナイチュウです。

今回ぼくは、那須塩原市にあるスキー場「ハンターマウンテン塩原」にやってきました。

たくさんの方がスキーやスノーボードを楽しんでいるこの場所で、「障害者スキー教室」が開催されると聞いて、参加させてもらったんでチュ！

この教室は、障害者スキーの普及と振興を目的に、「栃木県障害者スポーツ協会」が開催しているんだって。



ハンターマウンテン塩原は、障害のある方々にも快適にスキーを楽しんでもらえるよう、スタッフ研修を実施したり、バリアフリー化を進めているそうです。

障害者スキーは、障害の種類や程度によって、様々な楽しみ方があって、使われる用具もいろんなものがあるんでチュ。

両脚が不自由な方など、立って滑ることが難しい方々は、「チェアスキー」や「パイスキー」という、シートに座って滑るタイプのスキーを楽しんでいます。



このブログは、栃木県障害福祉課が運営しています。障害を持ちながら活躍する方や、その支援者の取組などを紹介しています。

新着記事

県民の日記念イベント「とちぎナイスハートバザールinけんちょう」開催／～たくさんの方が来場されました！～

パティシエのシュークリームづくりを見学！
／ 栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園

とちぎナイスハートバザールinけんちょう開催／県民の日記念イベント～多彩なセルフ商品が集まりました！～

有名シェフとつながろう！／ 農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設／ TOMOS company B 型事業所(宇都宮市)

記事カレンダー

2018年3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17

≪ 6月



「チェアスキー」は、1本のスキー板の上にシートが載ったもの。両手には、ストックの先に短いスキー板が付いた「アウトリガー」という用具を持ちます。



体重移動でターンしながら、アウトリガーでバランスを保ち、慣れた方はかなりのスピードで滑走します。目線が低い分、スピード感があって、たまらなく刺激的なんだそうでチュウ。

2本のスキー板の上にシートが載ったものが「バイスキー」。安定しているので、上半身に障害がある方でも楽しむことができます。



補助スキーを装着すれば十分にスピードを体感できるそうです。滑るときは介助者のサポートを受けて滑るんだって。

日	月	火	水	木	金	土
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

« 6月

最近のコメント

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター那珂川苑にブログ管理人より

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設 / TOMOS company B型事業所(宇都宮市)にブログ管理人より

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設 / TOMOS company B型事業所(宇都宮市)に eri より

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター那珂川苑にニシちゃんより

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター那珂川苑にニシちゃんより



立って滑る方々も、障害の種類などに応じて、いろんな工夫がされています。

片足の方は、1本のスキー板とアウトリガーをうまく使って滑っています。

目が不自由な方には介助者がついて、安全に滑れるよう誘導します。



栃木県障害者スキー協会会長の坂本裕明(さかもと・ひろあき)さんに、障害者スキーの現状や抱負について伺いました。



「スキーを楽しんでいる障害者は、まだまだ少ないんです。サポートするマンパワーの不足や、財源をどうするかなど、課題がたくさんありますが、それらを一つ一つクリアして、たくさんの方々にスキーの魅力や楽しさを知ってもらいたいですね。」



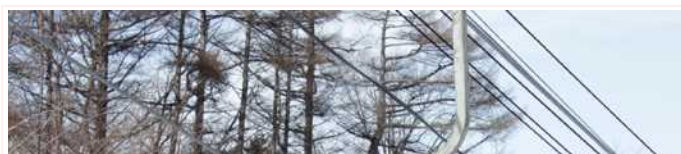
「また、競技に参加したいという方の期待にも応えられるよう、指導体制も強化していきたいと思っています。大きな舞台で活躍する選手はみんなの憧れですが、そんな選手がもっと増えてくれば、県全体のレベルアップにつながるんじゃないでしょうか。」

そんな思いを語ってくれました。

参加の方々にも感想を聞いてみたでチュウ。



チェアスキーに挑戦した小野寺花織(おのでら・かおり)さん。
「最初はちょっと緊張して腕に力が入ったけれど、楽しく滑れました。」
と笑顔で答えてくれました。





毎年荷物番ばかりだった花織さんのお母さんも、今回は20年ぶりのスキーを楽しんだとのこと。
花織さんもお母さんと一緒にスキーを満喫できて、とっても楽しそうでした。



クロスカントリーの選手で、デフリンピック日本代表の経験のある喜井寛(きい・ひろし)さん(写真中央)にサポートを受けながら、バイスキーにチャレンジしていたのは、長島花菜(ながしま・かな)さん。「楽しかった！1本目より2本目のほうが楽しく感じた。」と、だんだんスピードにも慣れてきた様子。



リレハンメル・パラリンピックの銀メダリストで、栃木県障害者スキー協会設立者のひとりでもある黒須高(くろす・たかし)さん(写真右)のレッスンを受けているのは、奥畑直人(おくはた・なおと)さん。



「今回、2回目の参加です。

去年はバ이스キーを経験したので、今年はチェアスキーにチャレンジしました。

最初のうちはスピードが出ると怖かったけど、何度も滑るうちに、このスピード感がたまらなくなりました。」

チェアスキーの魅力にハマってしまったようでチュネ。



ひと休みしながら、楽しみに談笑していたのは、鈴江道男(すずえ・みちお)さん(写真左)、鈴江啓司(すずえ・けいじ)さん親子。

啓司さんは2009年のスペシャルオリンピックス冬季世界大会・アイダホのアルペン競技に出場し、2種目で銀メダルを獲得したアスリート。

「スキーの魅力は、スピードと、自然の中で滑ることです。」

と語る啓司さん。

父親の道男さんによると、毎年参加しているスキー教室を通じて、ずいぶん仲間も増えたそうです。





ほととのツーショット写真でほほえんでいるのは、斎藤豪太(さいとう・こうた)さん。

スキー歴は10年以上なんだって！

「午前中は4本滑りました。午後はまだ滑りたいです！」

と元気いっぱいの豪太さん。

お母さんの悦子さんによると、お兄さんの影響で、見よう見まねでスキーを覚えてしまったそうです。

サポーターのお姉さんと一緒に記念写真！



今回のスキー教室は、スタッフを含めて44人が参加。

過去最高の参加人数だったそうです。



「自分もやってみたい!」、「道具はどうすればいいの?」、「お手伝いできることはないかな?」といった、ご要望・ご質問などありましたら、栃木県障害者スポーツ協会または栃木県障害者スキー協会までお問い合わせしてみてください。

栃木県障害者スポーツ協会

住所: 〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ内

TEL/ FAX:028-624-2761

URL: <http://www.tochi-shinkyo.org/spo.html>

栃木県障害者スキー協会

代表者:坂本裕明

住所: 〒321-0162 栃木県宇都宮市大和1-8-38

TEL:090-4539-0084

いいね! 45



Tweet



カテゴリ:[たのしむ](#), [フリー](#) 関連キーワード:

« [前の記事](#) [次の記事](#) »

この記事を読んだ人は、こんな記事も読んでいます

[スキーでひろがる笑顔の輪／栃木県障害者スポーツ協会](#)

[ひろげよう、スポーツの輪／栃木県障害者スポーツ協会](#)

[世界で活躍／第18回冬季デフリンピック競技大会](#)

[スポーツの秋、障害者スポーツ大会開催!／第11回栃木県障害者スポーツ大会 & 第15回全国障害者スポーツ大会「2015紀の国わかやま大会」栃木県選手団結団式](#)

[秋空の下、全力疾走!／栃木県障害者スポーツ協会](#)

コメント

コメントを残す

名前 (必須)

メールアドレス (非公開) (必須)

ウェブサイト

コメントを送信

コメントについての注意

※お名前はハンドルネームでOKです。

※メールアドレスはフリーメール・携帯メールでも構いませんが、連絡が取れるものをご入力下さい。なお、メールアドレスは非公開です。

※頂いたコメントは、本ブログを運営する“とちぎナイスハート広め隊”が確認したあとに掲載します。掲載までにお時間がかかることがありますので、ご了承ください。

※なお、“とちぎナイスハート広め隊”が不適切と判断したコメントは掲載されない場合がございますので、ご了承ください。

[トップページ](#) | [記事一覧](#) | [サイトポリシー](#) |



栃木県保健福祉部 障害福祉課

E-mail syougai-fukushi@pref.tochigi.lg.jp

TEL:028-623-3020 / FAX:028-623-3052

Copyright©2013Tochigi Prefecture.All right reserved.

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。